

- 大阪の正社員は減少しているものの、正社員の新規求人数は増加し、平成28年2月の**正社員有効求人数**（95,127人）は**最多**となっています。
- 産業別では、**建設業**や**製造業**等で正社員求人割合（有効求人数のうち正社員求人数の占める割合）や正社員雇用率（正社員として雇用される割合）が高くなっています。
- 職業別では、**事務職**や**生産工程**の職業で正社員雇用率が高い反面、正社員有効求人倍率が低い（＝求職者ニーズが高い）ため、**正社員求人の更なる確保**に取り組んでいきます。

## 【①雇用形態別雇用者（平成27年平均・大阪）】

（単位：千人、％）

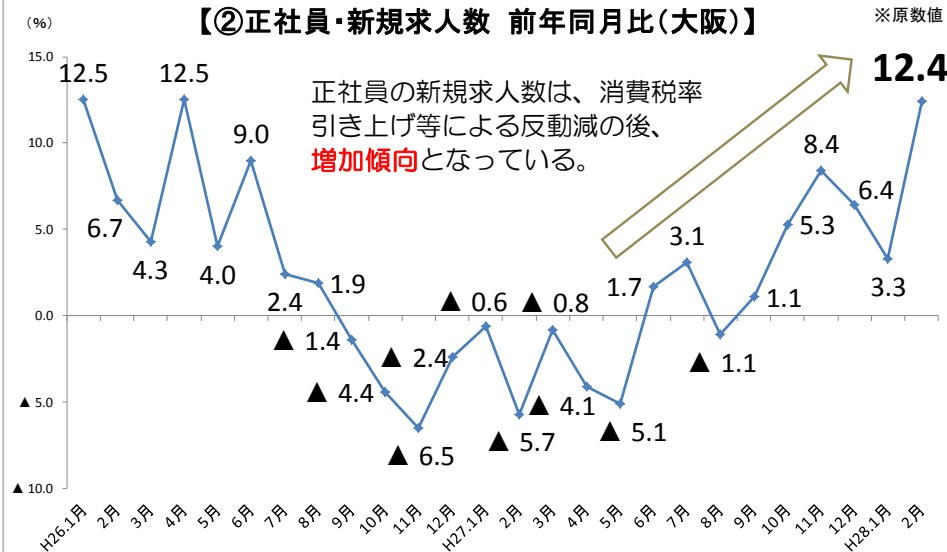
雇用形態別 雇用者	総数		男性		女性		割合	
	H27年	対前年 増減	H27年	対前年 増減	H27年	対前年 増減	H27年	対前年 増減
正規の職員・従業員	2,103	▲ 14	1,436	▲ 24	667	10	59.4%	▲ 0.4
非正規の職員・従業員	1,436	13	487	5	948	6	40.6%	0.4

※割合は、「正規の職員・従業員」と「非正規の職員・従業員」の合計に占める割合。  
※出所：労働力調査地方集計結果「大阪の就業状況（平成27年平均）」（大阪府総務部統計課）

- ・平成27年平均における大阪の**正規**の職員・従業員（役員を除く）は210万3千人で、前年に比べ1万4千人（0.7%）**減少**、**非正規**の職員・従業員（役員を除く）は143万6千人で前年に比べ1万3千人（0.9%）**増加**している（図①）。
- ・ハローワークにおける**正社員の新規求人数**は**増加傾向**となっており（図②）、平成28年2月の**正社員の有効求人数**は9万5千127人と統計を取り始めた平成16年11月以降で**最多**となっている（図③）。

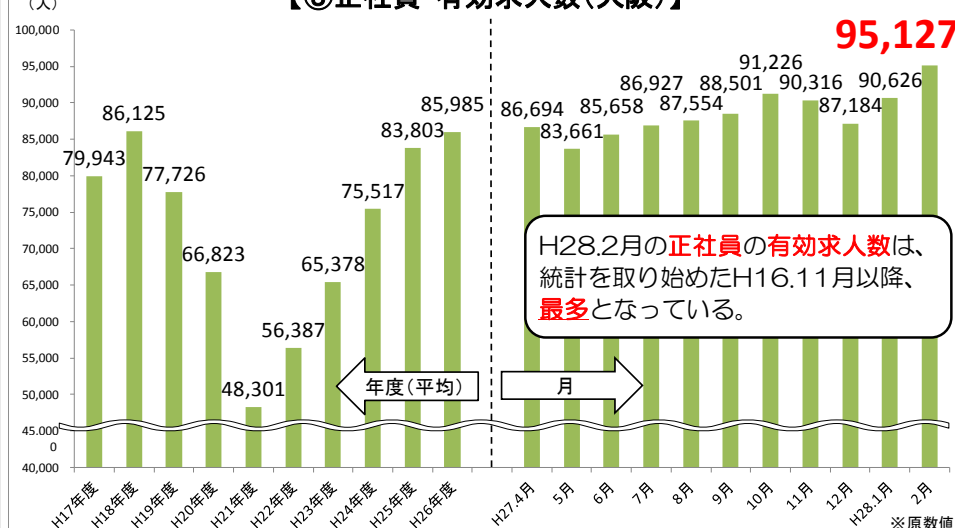
## 【②正社員・新規求人数 前年同月比（大阪）】

※原数値



## 【③正社員・有効求人数（大阪）】

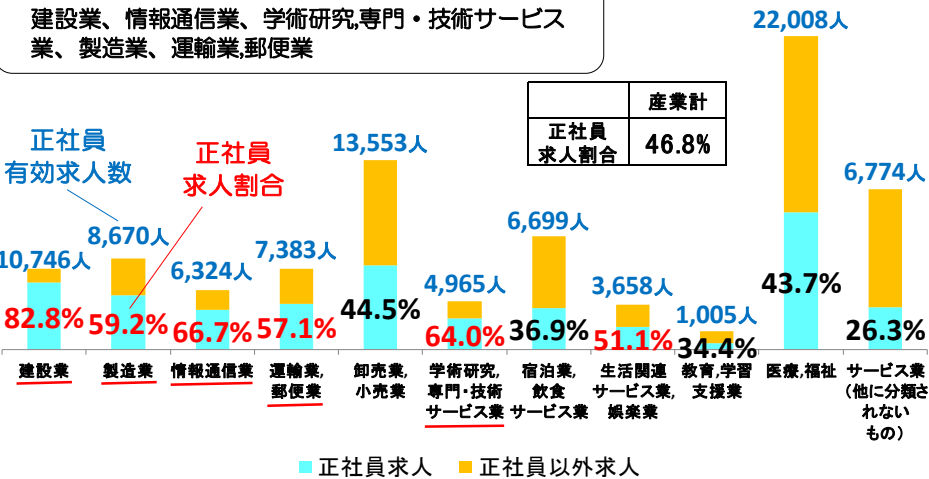
（人）



#### 【④産業別 正社員有効求人人数・正社員求人割合 (H28.2月・大阪)】

○正社員求人割合の高い産業

建設業、情報通信業、学術研究・専門・技術サービス業、製造業、運輸業、郵便業



産業計	正社員求人割合
	46.8%

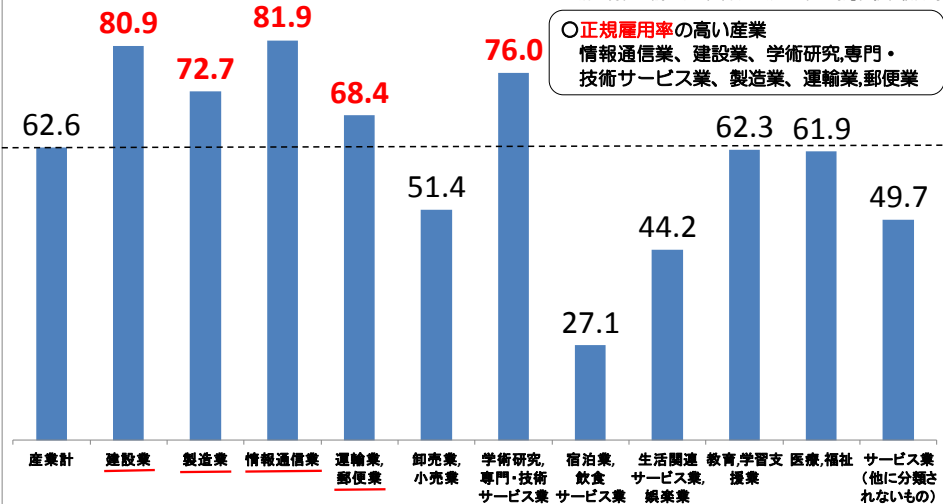
■正社員求人 ■正社員以外求人

#### 【⑤産業別正規雇用率 (H27年平均・全国)】

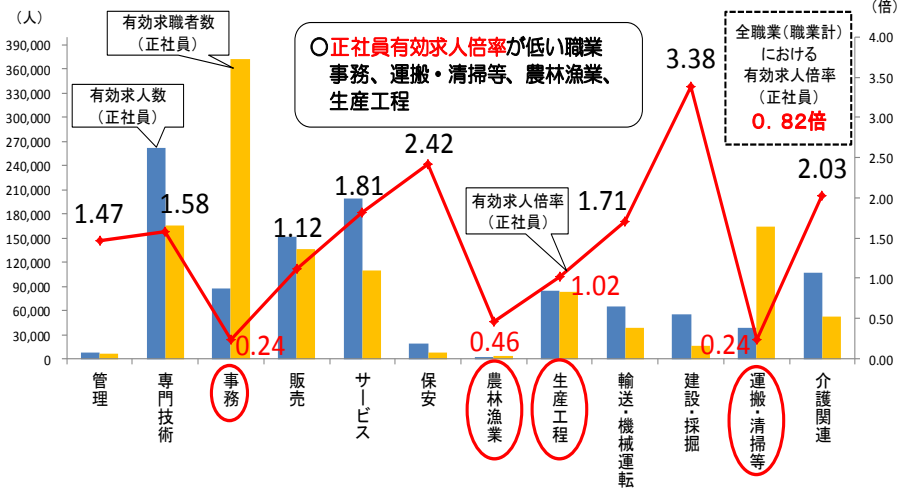
※出所:「労働力調査(基本集計・平成27年平均)」総務省統計局

○正規雇用率の高い産業

情報通信業、建設業、学術研究・専門・技術サービス業、製造業、運輸業、郵便業



#### 【⑥職種別 正社員有効求人倍率等 (H27.4~H28.2月・大阪)】



○正社員有効求人倍率が低い職業  
事務、運搬・清掃等、農林漁業、生産工程

有効求人倍率(正社員)

(単位:倍、人、%)

H27.4~H28.2月計	管理	専門技術	事務	販売	サービス	保安	農林漁業	生産工程	輸送・機械運転	建設・採掘	運搬・清掃等	介護関連	職業計
有効求人倍率(正社員)	1.47	1.58	0.24	1.12	1.81	2.42	0.46	1.02	1.71	3.38	0.24	2.03	0.82
有効求人人数(正社員)	8,223	262,678	87,493	151,446	199,598	19,223	1,537	84,155	65,463	55,154	38,504	106,934	973,474
有効求職者数(正社員)	5,608	165,914	372,105	135,795	110,064	7,929	3,341	82,779	38,296	16,303	163,769	52,745	1,181,929
正社員求人割合	91.9%	64.4%	45.3%	64.0%	39.9%	33.7%	45.2%	67.2%	70.6%	89.5%	19.7%	43.6%	51.7%

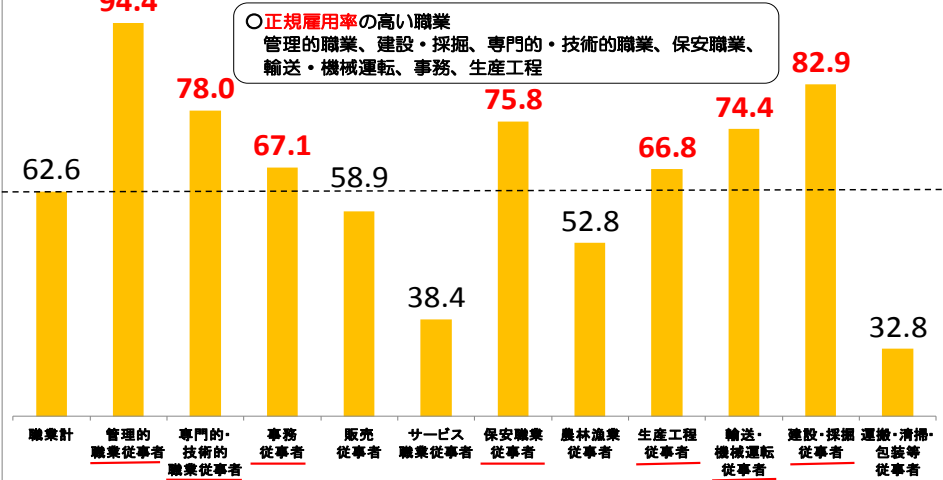
(単位:%)

#### 【⑦職業別 正規雇用率 (H27年平均・全国)】

※出所:「労働力調査(基本集計・平成27年平均)」総務省統計局

○正規雇用率の高い職業

管理的職業、建設・採掘、専門的・技術的職業、保安職業、輸送・機械運転、事務、生産工程



・産業別では、建設業、製造業、情報通信業、運輸業、郵便業、学術研究、専門・技術サービス業において、正社員求人割合や正規雇用率が高くなっている。(図④・⑤)

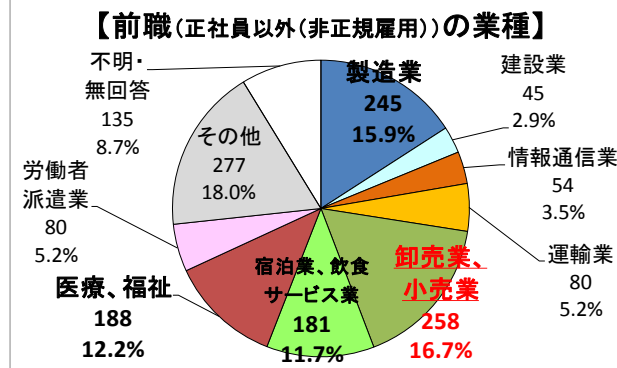
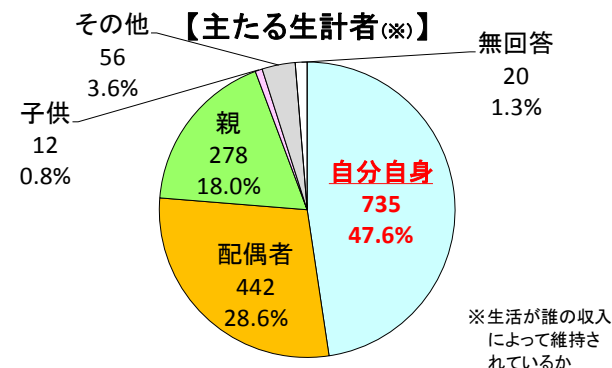
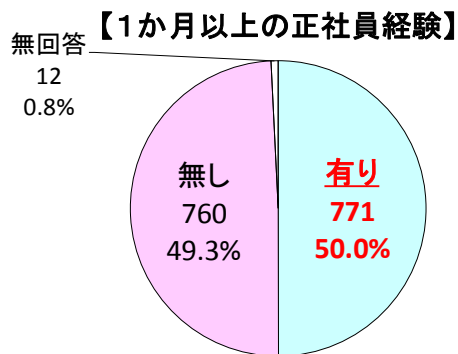
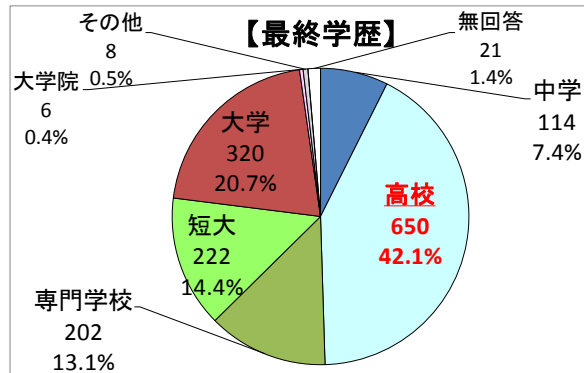
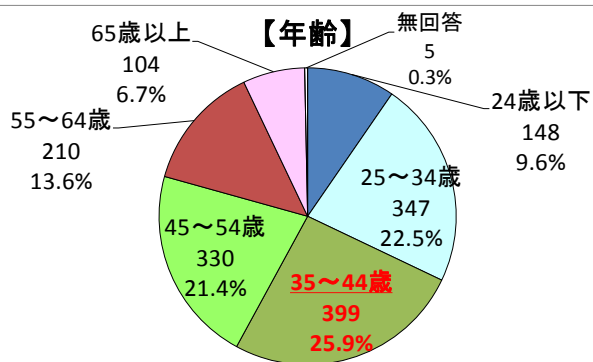
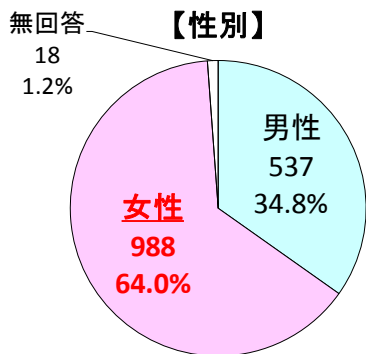
・職業別では、事務職と生産工程の職業において、正規雇用率が高い反面、正社員有効求人倍率が低くなっている。(=求職者ニーズが高い。)

(図⑥・⑦)

# ハローワークにおける「前職(在職中の方は現職)が正社員以外(非正規雇用)」の求職者の状況

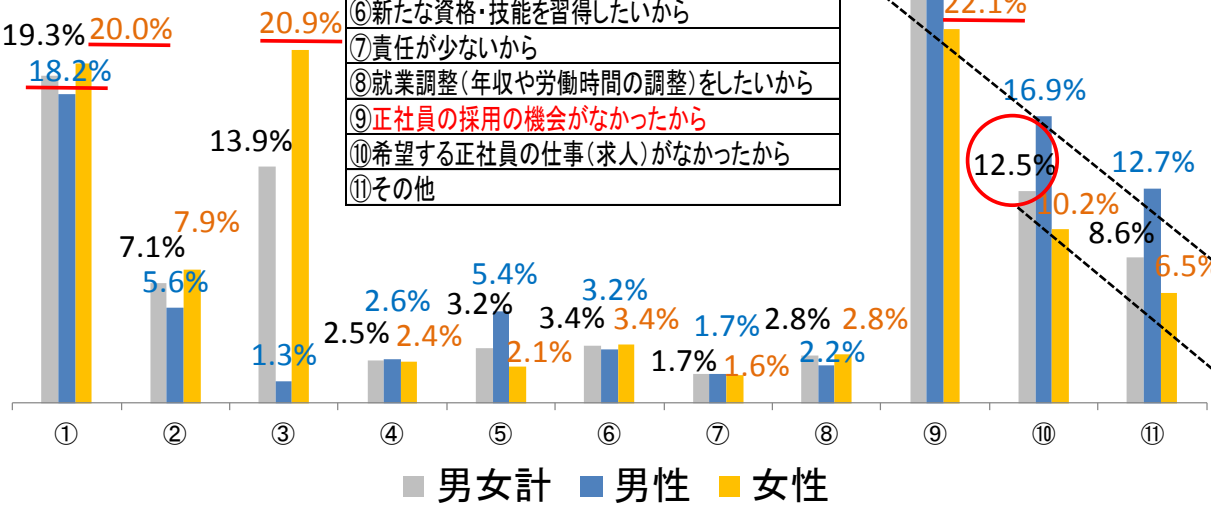
- 概要 : 「正社員以外(非正規雇用)」として働いていた求職者の状況を把握するため、大阪府内のハローワークにおいてアンケート調査を実施
- 実施安定所 : 大阪府内のハローワーク及び出先機関 計25施設
- 調査期間 : 平成28年1月18日(月)から平成28年1月25日(月)の8日間
- 調査対象者 : 調査期間中の新規求職者のうち、前職(在職中の者は現職)の雇用形態が正社員以外の方
- 有効回答数 : 1,543人

## 【回答者の属性】



# 【正社員以外(非正規雇用)の仕事に就いた理由】

- ①自分の都合の良い時間に働きたいから
- ②家計の補助・学費等を得たいから
- ③家事・育児・介護等と両立しやすいから
- ④通勤時間が短いから
- ⑤専門的な資格・技能を活かせるから
- ⑥新たな資格・技能を習得したいから
- ⑦責任が少ないから
- ⑧就業調整(年収や労働時間の調整)をしたいから
- ⑨正社員の採用の機会がなかったから
- ⑩希望する正社員の仕事(求人)がなかったから
- ⑪その他



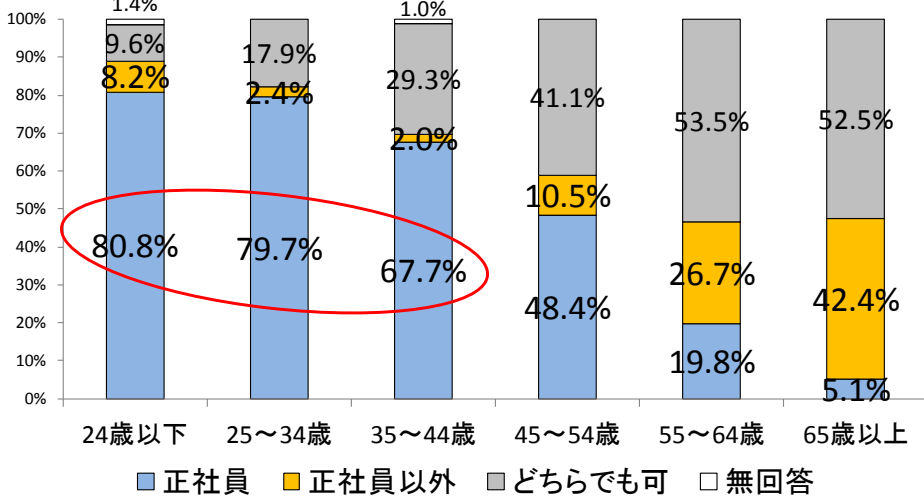
・正社員以外(非正規雇用)の仕事に就いた理由として、男女共に「**正社員の採用の機会がなかったから**」「**自分の都合の良い時間に働きたいから**」と回答した割合が高くなっている。女性では「**家事・育児・介護等と両立しやすいから**」と回答した割合も高くなっている。

・次の仕事で希望する雇用形態については、男女共に**若年層**を中心に「**正社員**」を希望する割合が高くなっている。

「**正社員の採用の機会がなかったから**」「**希望する正社員の仕事(求人)がなかったから**」と回答した割合(男女計)が**37.5%**

**正社員就職希望者全員を専属スタッフが担当者制で徹底支援します!**

## 【次の仕事で希望する雇用形態(男性・年齢別)】



## 【次の仕事で希望する雇用形態(女性・年齢別)】

